

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

耐候形1種

DIA

水系一液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン塗料

ダイヤ

パーマルシリコンシリーズ

ダイヤパーマルシリコン

水系一液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン塗料

ダイヤパーマルシリコンD

水系一液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン弾性塗料

高耐候型

低汚染型

防カビ
・防藻

安全性

水系一液高耐候性架橋形ハルスハイブリッドアクリルシリコン塗料

ダイヤパーマルシリコンシリーズ

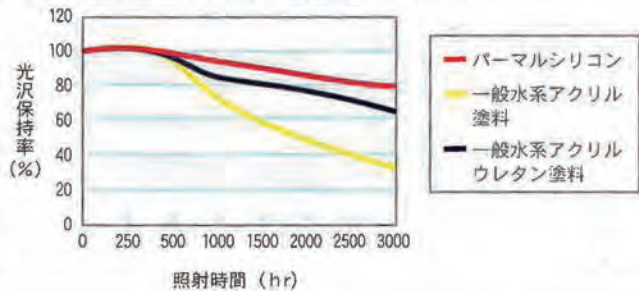
パーマルシリコン/パーマルシリコンD(弾性)

高耐候性と低汚染性を実現した ハルスハイブリッドアクリルシリコン樹脂。

高耐候性

太陽光や雨などの劣化要因に強いシロキサン結合を持つシリコン系樹脂と、紫外線から塗膜を守る紫外線安定基をハイブリッドさせたハルスハイブリッド樹脂によるダブル効果が、今までにない高耐候性を実現しました。

●促進耐候性試験(キセノンW.O.M試験による)



低汚染性

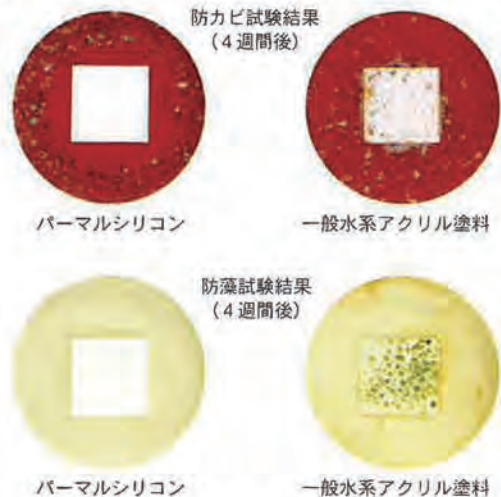
ハルスハイブリッドアクリルシリコン樹脂は、架橋による緻密な塗膜を形成するとともに塗表面を親水化させ、汚れ物質の染み込みを防止、すぐれた低汚染性を実現しました。

●屋外暴露試験(東京都大田区暴露：6ヶ月)



防カビ・防藻性

特殊処方を加えた塗膜は、カビや藻類の発生・繁殖を防ぎます。



水系

塗料は水系一液であるため大気汚染・健康障害・引火などの不安もなく、現場搬入・在庫管理の問題を解決し、作業環境や作業効率が向上します。

美装性

高光沢の塗膜が、高級感のある美しい仕上りを実現します。

経済性

優れた耐候性・低汚染性により、長期間にわたり美観を維持し、ライフサイクルコストの低減に効果を発揮します。

高弾性

パーマルシリコンDは JIS 6021 タイプの主材の上塗材にもご使用いただけます。

■ 標準色

				
No. 19	No. 16	No. 29	No. 39	No. 50
				
No. 71	No. 41	No. 72	No. 37	No. 59
				
No. 18	No. 47	No. 73	No. 43	No. 31
				
No. 12	No. 42	No. 74	No. 30	No. 51
				
No. 15	No. 40	No. 75	No. 55	No. 32
				
No. 13	No. 45	No. 76	No. 56	No. 57
				
No. 54	No. 49	No. 28	No. 90	★ No. 64
				
★ No. 23	★ No. 77	No. 34	★ No. 53	★ No. 62
				
★ No. 92	★ No. 60	No. 65	No. 66	No. 67

※この色見本は紙に塗装していますので、実際の仕上りと多少異なる場合があります。 ★印は材料費が割高になります。

水系一液高耐候性架橋形ハルスイブリッドアクリルシリコン塗料 **ダイヤパーマシリコンシリーズ**

標準施工仕様

● 複層塗材（硬質系）の上塗材 JIS仕様（例）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイタンス、エフロは完全に除去し、含水率10%以下（pH10以下）に管理して下さい。豆板、欠け、不陸、目違いなどは、ダイヤファイラー、ダイヤセメントファイラー、またはセメンシヤス #2000等で平滑に補修して下さい。						
1 下塗り	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.2kg/m ²	1	—	2時間以上	刷毛、中毛ローラー、エアレス
2 主材	ダイヤエポソ（1液型） 清水	20kg 0~0.4kg	1.3~1.5kg/m ²	1	—	24時間以上	タイルガン
3 上塗り	ダイヤパーマシリコン 清水	16kg 0.8~1.2kg	0.25~0.3kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
3 上塗り	ダイヤパーマシリコン 清水	16kg 1.2~1.6kg	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

● 防水形複層塗材の上塗り JIS仕様（例）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	上記工程表に順ずる						
1 下塗り	ダイヤワイドシーラー	15kg	0.1~0.15kg/m ²	1	—	2時間以上	刷毛、中毛ローラー、エアレス
2 主材（下塗り）	ダイヤスーパーダンセイロール主材 清水	20kg 0~0.6kg	1.0~1.2kg/m ²	1	—	5時間以上	多孔質ローラー
3 主材（上塗り）	ダイヤスーパーダンセイロール主材 清水	20kg 0~0.4kg	1.2~1.4kg/m ²	1	—	24時間以上	多孔質ローラー
4 上塗り	ダイヤパーマシリコンD 清水	16kg 0.8~1.2kg	0.25~0.3kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
4 上塗り	ダイヤパーマシリコンD 清水	16kg 1.2~1.6kg	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

● 改修仕様（旧塗膜の塗替え） JIS仕様（例）

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	各改修工事仕様に基づいて、省化部のケレン、補修、汚れの除去等を行って下さい。						
1 下塗り	ダイヤアクリレスファイラー 中毛ローラー 清水	16kg 1.0~1.3kg	0.3~0.5kg/m ²	1	—	5時間以上	中毛ローラー
1 下塗り	多孔質ローラー 吹付	0.5~0.8kg 1.3~2.0kg	0.8~1.0kg/m ² 0.6~1.0kg/m ²	1	—	16時間以上	多孔質ローラー エアレス
2 上塗り	ダイヤパーマシリコン 清水	16kg 0.8~1.2kg	0.25~0.3kg/m ²	2	2時間以上	—	刷毛、中毛ローラー
2 上塗り	ダイヤパーマシリコン 清水	16kg 1.2~1.6kg	0.3~0.35kg/m ²	2	2時間以上	—	エアレス

※旧塗膜が防水型塗材の場合は各営業所にお問合わせ下さい。

※シリコンエポキシ樹脂を使用した「ダイヤアクリレスエポ」もご使用いただけます。

用途

ダイヤパーマシリコン ● 建築内外装用吹付材の上塗塗料 ● 複層塗材（硬質系）の上塗材 ● 各種ボードのトップコート ● リシン、吹付タイル、スタッコ塗膜面の改修
ダイヤパーマシリコンD ● 防水形複層塗材および各種複層塗材の上塗塗料 ● 各種ボードの上塗材 ● リシン、吹付タイル、スタッコ塗膜面の改修

包装単位

ダイヤワイドシーラー 15kg缶 ダイヤエポソ（1液型） 20kg缶 ダイヤパーマシリコン 16kg缶
ダイヤアクリレスファイラー 16kg缶 ダイヤスーパーダンセイロール主材 20kg缶 ダイヤパーマシリコンD 16kg缶
ダイヤアクリレスエポ 16kg缶 ダイヤスーパーダンセイロール主材 20kg缶

適用下地

コンクリート（打放し面、合板型枠面、メタルフォーム面、PCパネル面）、モルタル（刷毛引き面、コテ押し面）、ALCパネル*、コンクリートブロック*、石膏プaster、ドロマイトプaster、石膏ボード・石膏プラスボード、木毛セメント板*、木片セメント*、石綿スレート、けい酸カルシウム板*、バルブセメント板*、合板*（※印=ダイヤファイラー処理 ※印=ダイヤガンコーシーラー等の溶剤系下塗材を御使用下さい。）

● 施工・管理上の注意

1. はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、塗分量、表面肌が異なり、色相差がでますので、施工方法により希釈量を調整して下さい。
2. 汚れ、傷などにより補修塗料が必要な場合がありますので、使用塗料の控えは、必ず取っておき、同一塗料、同一塗装方法で補修塗装して下さい。
3. セメント質下地は、表面の含水率が10%以下（pH10以下）になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
4. 材料が付着乾燥しますと取れませんが、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残ります。
5. コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
6. 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じの原因となります。
7. 施工にあたっては、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因となります。
8. 施工環境が気温5℃以下の場合、湿度85%RH以上の場合、結露が発生する可能性がある場合、外部の施工で降雨が予想される場合には施工を避けて下さい。仕上り不良、剥離などの不具合が発生し、本来の塗膜性能を発揮出来ないおそれがあります。
9. 施工後24時間以内に降雨、結露等水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
10. 本施工に入る前に試験塗りをし、施工のタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。
11. 清水で希釈する場合、希釈量を厳守して下さい。薄め過ぎるとときに仕上らないことがあります。特に濃色や下地の吸い込みがない場合は少なめに希釈して下さい。
12. 下地の吸い込みムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
13. 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
14. 工程間隔時間は充分取って下さい。
15. 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も合わせてご参照下さい。
16. 材料の保管は気温5~35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
17. シーリング材の上には施工することは避けて下さい。汚染、ひび割れ、剥離などの不具合が発生するおそれがあります。必要上塗布する場合は、シーリング材との塗り重ね適合性を充分確認のうえ施工して下さい。
18. 塗装下地の差によって、塗布量が変わる場合があります。
19. 濃色や原色に近い色の場合、強くすると色が取れる場所があります。
20. 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。

● 安全衛生上の注意

1. 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防護マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
2. 取扱後は、手洗い及びうがいを充分に行って下さい。
3. 子供の手の届かない所に保管して下さい。
4. 作業中・作業後は充分換気を行って下さい。
5. 廃塗料、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
6. 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
7. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
8. 中身を使い切った後から廃棄して下さい。
9. 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
10. 臭い、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

安全にご使用いただくためのお願い

この見本帳に記載の商品を取り扱う際には、各商品の容器に表示されている注意事項をよく守って下さい。施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート(SDS)をご確認下さい。

この見本帳に記載の商品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。この見本帳の使用有効期限は、2025年1月ですのでそれ以降のご使用は避けて下さい。



取扱店

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F
☎ (03) 6434-7249 FAX. (03) 6434-7375
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。